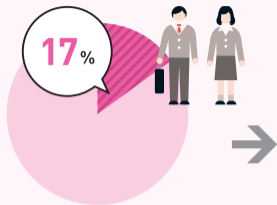
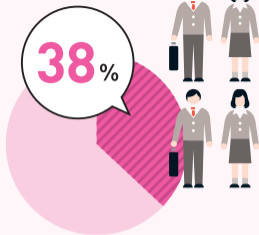


## ● 非正規雇用の割合



1986年



2016年

### 高止まる非正規割合。処遇改善の検討進む

パートやアルバイト、派遣社員など非正規の職員・従業員の比率は30年間で大きく増加。景気が回復した現在でも高止まりを続けている。非正規雇用の処遇改善のため、同じ仕事であれば正規・非正規で賃金に差をつけない「同一労働同一賃金」の必要性などが議論されている。

1986年：総務省「労働力調査(特別調査)」(2月調査)／2016年：同「労働力調査(基本集計)平成28年(2016年)平均(速報)結果」